

令和8年度 64回生 授業概要(シラバス)

科目名	地域と暮らしⅠ	分野/教育内容	専門分野/ 地域・在宅看護論
開講年次 時期	1 年前期 2026 年 7 月	単位数/時間	1 単位/15 時間
担当講師名	畠山 千章	所属・役職	専任教員
		資格・免許	看護師
授業の概要	人々が暮らす地域の特徴を理解し、環境が生活や健康に及ぼす影響を考える		
到達目標	1．看護の対象が暮らす地域の特性を知り、人々の生活の多様性を理解する 2．人々が生活する環境が健康に影響を及ぼすことを理解できる 3．看護を実践する上で地域を理解する重要性を深めることができる		
事前学習 内容	教科書 P 22～P 32 を読んできてください		
成績評価の 方法	1．終講試験による評価 2．課題レポートの提出状況（提出期限の遅れや内容が不十分だった場合は終講試験の結果から減点） 3．出席状況（学則に準ずる）		
使用教科書	地域・在宅看護論①地域療養を支えるケア：メディカ出版【電子版】第 8 版第 2 刷、2026.		
授業回数	授業概要(主な学習内容)		授業形態
第 1 回	暮らしと健康の関係		講義
第 2 回	地域アセスメント		
第 3 回	地域踏査の準備 実施方法の理解、宮古市の特徴理解		講義 グループワーク
第 4 回 第 5 回	地域踏査の実施		フィールドワーク
第 6 回	地域踏査のまとめ、地域理解の重要性		発表
第 7 回	地域で生活する人々を支える地域包括ケアシステム		講義
履修上の 留意点	・自己の考えを積極的に表現し、活発な意見交換を行うこと。 ・グループワークは、放課後も有効活用し、協力し合い計画的に進めること。 ・地域踏査は宮古市内の移動が伴うため、健康管理および交通安全に十分留意すること。 ・地域住民に接する機会がある。看護学生としてマナーを守って行動すること。		